

令和5年度  
事業報告書

特別養護老人ホーム「草の家」

社会福祉法人 足柄福祉会

特別養護老人ホーム 草の家

介護老人福祉施設  
短期入所生活介護  
通所介護  
居宅介護支援

特別養護老人ホーム 草の家ユニット



## I. 令和5年度 重点目標への評価

### 1. 稼働率の改善

令和5年度は特養稼働率95.1%とその前年度よりは微増となったが、5月、8月、1月と発生した新型コロナウイルスの影響により、待機者面接の遅れや入居の一時見合わせがあり、思うように動けない状況があった。

また、デイサービスは稼働率44%と同じく前年度比では微増であるが、目標である65%には届かず、周辺地域でも稼働率が厳しくデイ事業所を閉鎖するところもあるなど、厳しい状況が続いている。

居宅介護支援事業では、ケアマネが下半期より2名→1名体制となったこともあり、実績は半減してしまっただが、6年4月から2名体制となったため、徐々に実績を上げていきたい。

いずれの事業においても、サービスの質の維持・向上、SNSも活用した外部へのアピールなどの広報活動、他事業所との連携など、稼働率アップにつながる余地があるため、各署役割を認識しながら動いていくようにしたい。

### 2. ICTの導入により、介護負担の軽減を図る

従来型特養で導入されている“眠りスキャン”について、入居者個々のバイタルが見える化し、事前に体調変化を確認しやすくなったり、また離床センサーとして入居者の動きを察知し、夜間のトイレ誘導やベッドからの転落・転倒予防を図ることには繋がっている実感がある。

また、介護記録ソフトは大部分を“ほのぼの”へ移行し、情報共有しやすいよう一元化されてきている。今後はLIFEへの入力・活用の方向へ動きを持っていきたい。

今のところは明らかな効率化・負担軽減への効果を評価しづらい部分があるが、今後は上記以外についても導入を検討し、結果的に提供するサービスがより良いものになるよう努めたい。

### 3. 新棟が開所し、各フロアの職員入替も多い中、職員の資質と専門性の向上に努める

令和5年度も定期的な施設内研修、必要により外部研修も参加し、資質向上に努めてきた。技能実習生(4名)や特定技能(6名)の外国人スタッフもおり、日本人スタッフ同様、新採用時研修のほか、OJTとしてチェックシートを用いて業務把握の理解度もチェックしている。

外部研修については、オンライン研修も多く開催されているため、業務の調整がしやすいこともあり、活用していきたい。

### 4. 神奈川県ガイドラインに従い、感染対策の徹底を図る

令和5年度は、3回の新型コロナクラスターが発生し、都度感染症対策委員会でまん延防止策を検討してきたが、特に多床室においてはまん延防止が難しい状況が露呈した。感染症の分類が2類から5類に変わったが、施設内における感染対策はほぼ変更していないにも関わらず、感染者が判明した時には既に感染が広がっている状況だった。

感染対策を講じつつも、日常生活の中に面会や外出、様々な活動を取り入れていくことの大切さについて、職員全体や家族など外部の方にも発信していきたい。

### 5. 科学的介護(LIFE)の実践へ向けての準備期間としていく

令和5年度も特に実践に向けて取り組むことができず、体制を整えていくことが急務である。まずは全体の流れを確認し、作業量や役割分担など体制を整え、計画立てて取り組んでいきたい。

## Ⅱ. 特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)

### 1. 利用者の状況(令和6年3月31日現在)

#### (1) 年齢構成

単位:人

	男性		女性		全体	
	従来型	ユニット	従来型	ユニット	従来型	ユニット
60～64歳	0	0	0	0	0	0
65～69歳	0	0	0	0	0	0
70～74歳	1	0	2	0	3	0
75～79歳	1	1	5	2	6	3
80～84歳	3	4	9	4	12	8
85～89歳	4	2	13	9	17	11
90～94歳	5	2	5	6	10	8
95歳以上	0	0	10	5	10	5
	14	9	44	26	58	35

定員:100名  
(従来型60名、ユニット型40名)  
年度末在籍者数:93名

平均年齢 単位:歳

	従来型	ユニット
男	85.5	85.4
女	87.2	89.4
全体	86.8	88.2

#### (2) 要介護度別内訳

単位:人

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
従来型	1	2	16	20	19	58
ユニット	1	3	13	7	11	35
合計	2	5	29	27	30	93

要介護度平均: 3.8 従来型(3.9)、ユニット(3.7)

#### (3) 日常生活動作の状況(※未入力)

令和6年3月31日現在、在籍者の調査結果

##### 〈食事動作〉

単位:人

	自立	一部介助(声かけ)	全介助	胃ろう	合計
従来型	30	14	14	0	58
ユニット	19	4	12	0	35
合計	49	18	26	0	93

※胃ろうの注釈は経口と胃ろう併用の方

##### 〈入浴動作〉

	自立	一部介助(声かけ)	全介助	合計
従来型	0	13	45	58
ユニット	0	19	16	35
合計	0	32	61	93

##### 〈排泄動作〉

	自立	一部介助(声かけ)	全介助	合計
従来型	7	17	34	58
ユニット	6	15	14	35
合計	13	32	48	93

##### 〈歩行動作〉

	自立	一部介助(声かけ)	車椅子使用		合計
			自操	介助	
従来型	5	6	15	32	58
ユニット	5	4	8	18	35
合計	10	10	23	50	93

#### (4) 家族状況

##### 身元保証人

	子ども	配偶者	子の配偶者	兄弟	甥姪	親戚	後見人	孫	なし	合計
男性入居者	14	4	0	1	1	0	3	0	0	23
女性入居者	51	8	3	4	1	0	3	0	0	70
合計	65	12	3	5	2	0	6	0	0	93

※後見人は保証人がいる入居者も含む

#### (5) 保険者状況

南足柄市	35	開成町	19	山北町	6	松田町	9	
大井町	6	小田原市	11	秦野市	2	平塚市	1	
箱根町	1	熱海市	1	御殿場市	1	飯田市	1	
							合計	93

#### (6) 負担限度額認定対象者

	1段階	2段階	3段階①	3段階②	合計
従来型	4	9	7	9	29
ユニット型	0	1	3	8	12

#### (7) 入退居状況

	入居	入居前状況							
		自宅	老人保健施設	病院(うち療養型)	療養型病院	グループホーム	ロングステイ	軽費	特養
従来型	21	9	0	5	1	1	2	1	2
ユニット	16	7	2	4	0	0	2	1	0
合計	37	16	2	9	1	1	4	2	2

	退居	退居内訳			
		永眠	長期療養	他施設	自宅
従来型	25	23(19)	2	0	0
ユニット	16	11(9)	3	2	0
合計	41	34(28)	5	2	0

※永眠( )内の人数はターミナルケアに同意の上、施設で看取った人数

令和5年度は41名が退居し、37名の新規入居者を受け入れた。

退居の方のうち、28名はターミナルケアへの同意をいただき、施設で看取っている。

空床を減らすことを意識して面接、入居日程調整を行ったが、当施設でのコロナ発生に伴う感染症対策や、入居者側のコロナ発生等で、一時期受け入れを延期していた時期もあり、利用率の減少を招いてしまった。次年度は、感染症が発生したとしても入居の影響を少なくするため、面接など入居業務に力を入れていく。

#### (8) 面会者状況

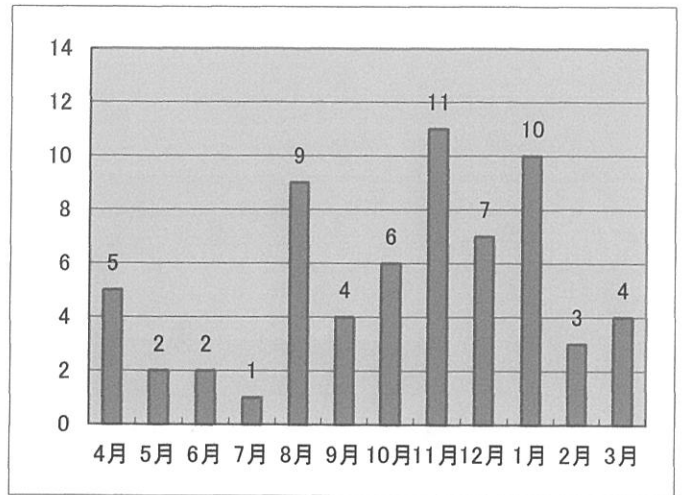
令和5年5月に、新型コロナウイルスの感染症法上の取り扱いが2類から5類へ変更され、施設として面会・一時外出方法を見直し、面会は決められた時間内に居室にて30分間、外出は事前連絡の上で月1回と制限を一部緩和して対応し、入居者と家族と一緒に過ごせる機会が多くなりました。

## (8) 受診記録

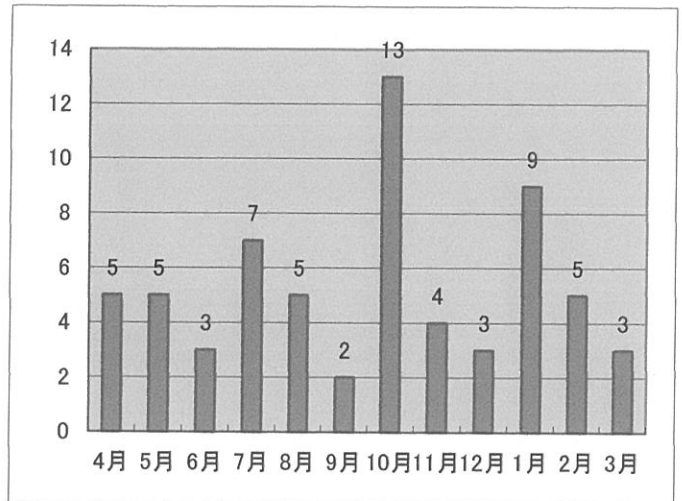
月別受診者数 (※往診含まず)

【 】=前年度

月	予約受診者数 (定期・再診等)	臨時受診者数 【※右グラフ】	受診者総数
	4月	17	5
5月	11	2	13
6月	17	2	19
7月	15	1	16
8月	14	9	23
9月	13	4	17
10月	13	6	19
11月	13	11	24
12月	12	7	19
1月	12	10	22
2月	11	3	14
3月	14	4	18
合計	【164】 162	【70】 64	【234】 226



月	予約受診者数 (定期・再診等)	臨時受診者数 【※右グラフ】	受診者総数
	4月	3	5
5月	7	5	12
6月	4	3	7
7月	12	7	19
8月	8	5	13
9月	6	2	8
10月	6	13	19
11月	5	4	9
12月	4	3	7
1月	5	9	14
2月	0	5	5
3月	7	3	10
合計	67	64	131



○月別受診者数について… 特養・ユニット棟では、定期・再診等の受診は、前年度とほぼ同じ件数で、コロナ禍前の200件までは増えていない。臨時受診者数の合計数は大きな変化は感じられなかった。また、両棟とも一番多い月は、次項の入院件数からもわかるように、急な体調変化で受診し入院に至っているケースが多い。

ひだまり棟では7月の総数も多いが、外科・整形外科の再診が多く、数を引き上げている。臨時受診者数が特養・ユニット棟と同数という事は、臨時受診になる割合が高いことを示しており、嘱託医が大内病院の医師である事から、症状があった際に外来受診になるケースが多いことがわかる。

### 病院別受診者数

病院名	R 4年度	R 5年度
	大内病院	10
北小田原病院	39	33
足柄上病院	70	69
その他の総合病院	27	11
その他の専門病院 や医院・クリニック	88	103
合計	234	226

○病院別受診者数について…

特養・ユニット側では、大内・北小田原・足柄上病院では前年度と大きな差は感じられない。その他のところでは、総合病院より専門の病院・医院等へ受診したケースが増えていた。その他の項目(下2段)を足すと、前年度とほぼ同数であった。

ひだまり側では、嘱託医が大内病院の医師であることから、大内病院への受診が多い。北小田原病院は0件で次の内訳でも精神科受診が0件、認知症の周辺症状等で精神科医に診てもらったケースは無かったことがわかる。

病院名	R 4年度	R 5年度
	大内病院	
北小田原病院		0
足柄上病院		27
その他の総合病院		12
その他の専門病院 や医院・クリニック		47
合計		131

受診科の内訳

【 】=前年度

特養・ユニット棟	月	内科系	外科系	精神科	皮膚科	その他
	4月	7	3	5	5	泌(2)
	5月	6	2	1	2	泌(1) 眼(1)
	6月	8	4	5	0	泌(1) 耳鼻(1)
	7月	5	1	5	2	泌(1) 耳鼻(1) 眼(1)
	8月	10	3	8	0	泌(1) 眼(1)
	9月	8	2	4	0	泌(1) 眼(2)
	10月	8	4	4	1	泌(1) 眼(1)
	11月	11	5	4	1	泌(1) 眼(2)
	12月	12	2	3	0	泌(1) 眼(1)
	1月	7	5	2	4	泌(3)
	2月	8	0	1	1	泌(2) 眼(2)
	3月	8	2	1	3	泌(2) 眼(2)
合計	【104】 98	【26】 33	【55】 43	【18】 19	【31】 泌(17)眼(13)耳鼻(2) = 32	
比率	【44%】 43%	【11%】 15%	【24%】 19%	【8%】 8%	【13%】 14%	

(※外科系…一般外科・整形・脳外・形成)

ひだまり棟	月	内科系	外科系	精神科	皮膚科	その他
	4月	4	3	0	0	眼(1)
	5月	6	2	0	0	眼(4)
	6月	3	4	0	0	
	7月	6	11	0	0	眼(2)
	8月	6	6	0	0	眼(1)
	9月	3	3	0	0	眼(2)
	10月	15	2	0	0	泌(1) 眼(1)
	11月	2	5	0	0	眼(2)
	12月	3	1	0	0	眼(3)
	1月	6	7	0	0	眼(1)
	2月	1	1	0	0	泌(2)
	3月	4	0	0	1	泌(3) 眼(3)
合計	59	45	0	1	泌(6) 眼(20) = 26	
比率	45%	34%	0%	0.10%	20%	

(※外科系…一般外科・整形・脳外・形成)

○受診科の内訳について…

特養・ユニット側は、合計や比率から見ても大きな違いを感じなかった。内科の受診は変わらず多かった。ひだまり側は、精神科・皮膚科の受診はほぼ無かった。特養・ユニット側と比較すると、内科の比率はほぼ変わらないものの、外科系の受診が多い事がわかる。骨折後の整形外科受診が続いてしまったり、外傷で外科への受診が長引いてしまったりしており、その影響が大きい。

嘱託医往診による施設での死亡診断数

【 】=前年度

特養・ユニット棟	月	診断数	月	診断数	合計
	4月	3	10月	2	23 【18】
	5月	3	11月	2	
	6月	3	12月	3	
	7月	0	1月	1	
	8月	1	2月	5	
	9月	3	3月	2	

○嘱託医往診による施設での死亡診断数について…

特養・ユニット側はターミナルケア対応となっている入居者が全体の3割程居る中この診断数となっている。

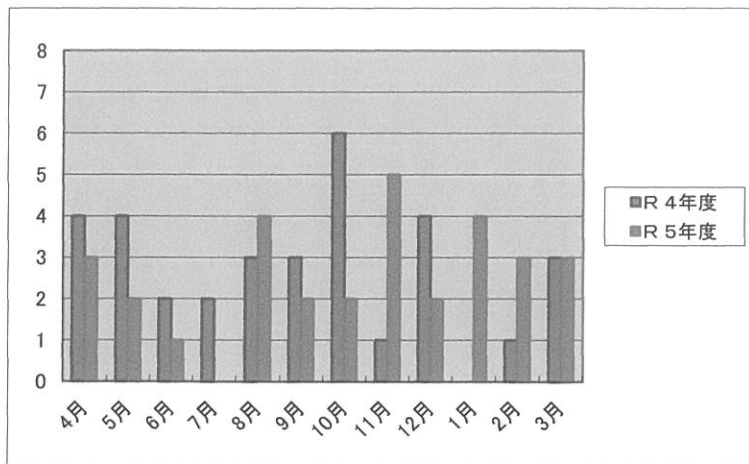
ひだまり側はターミナルケア対応者の人数もまだ少なく、診断数も少ない。

ひだまり棟	月	診断数	月	診断数	合計
	4月	0	10月	2	4
	5月	0	11月	0	
	6月	1	12月	0	
	7月	0	1月	0	
	8月	0	2月	1	
	9月	0	3月	0	

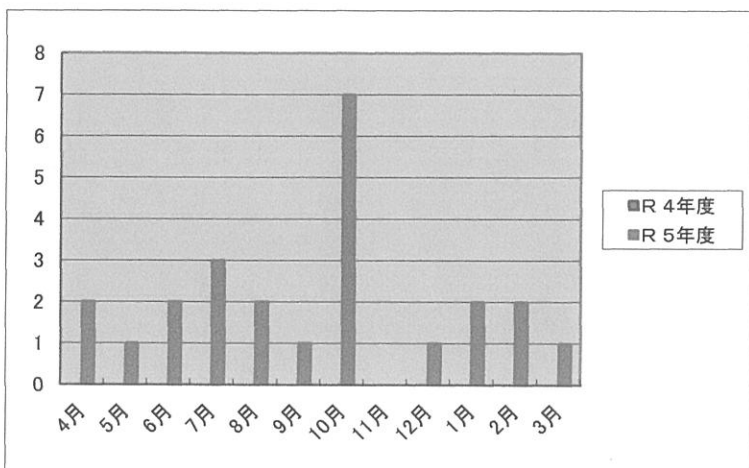
## (9)入退院記録

### 月別入院者数

特養・ユニット棟	月	R 4年度	R 5年度
	4月	4	3
	5月	4	2
	6月	2	1
	7月	2	0
	8月	3	4
	9月	3	2
	10月	6	2
	11月	1	5
	12月	4	2
	1月	0	4
	2月	1	3
	3月	3	3
	合計	33	31



ひだまり棟	月	R 4年度	R 5年度
	4月		2
	5月		1
	6月		2
	7月		3
	8月		2
	9月		1
	10月		7
	11月		0
	12月		1
	1月		2
	2月		2
	3月		1
	合計		24



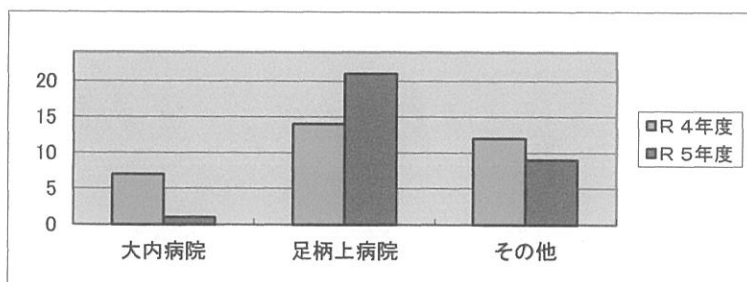
### ○月別入院者数について...

特養・ユニット棟、ひだまり棟ともに、件数の多い月は、臨時受診者数も多く、体調不良者が多かったことがわかる。

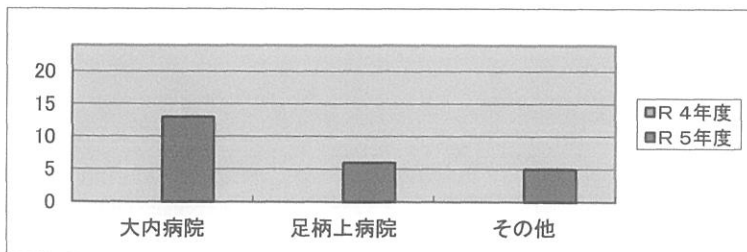
臨時受診者がそのまま入院になる確率は、特養・ユニット側が 48.4%、ひだまり側が 37.5%であった。

### 病院別入院者数

特養・ユニット	病院名	R 4年度	R 5年度
	大内病院	7	1
	足柄上病院	14	21
	その他	12	9
	合計	33	31



ひだまり棟	病院名	R 4年度	R 5年度
	大内病院		13
	足柄上病院		6
	その他		5
	合計		24



### ○病院別入院者数について...

特養・ユニット側では、前年度と合計数はほぼ変わらなかった。大内病院への入院数は1人と少なくなり、逆に足柄上病院が増えている。足柄上病院への受診数は前年度と変わらないものの、救急搬送等でも近隣の足柄上病院へ搬送になり、そのまま入院となるケースが多かった。

ひだまり側では、受診数と同様、嘱託医が大内病院医師のため受診した際に、そのまま入院となるケースが多い。



年間の入院日総数

【特養・ユニット】	R 2年度	1490日	R 3年度	1096日	R 4年度	579日	R 5年度	799日
-----------	-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	------

【ひだまり】	R 2年度	/	R 3年度	/	R 4年度	/	R 5年度	580日
--------	-------	---	-------	---	-------	---	-------	------

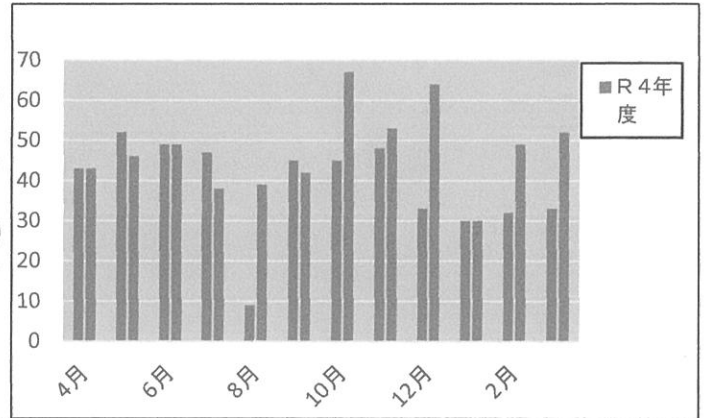
○入院日総数について・・・

特養・ユニット側では、30日以上入院が7人で、前年度より3件増えた。その中でも50日以上入院期間になってしまった人数は4人で、日数を大幅に引き上げている。

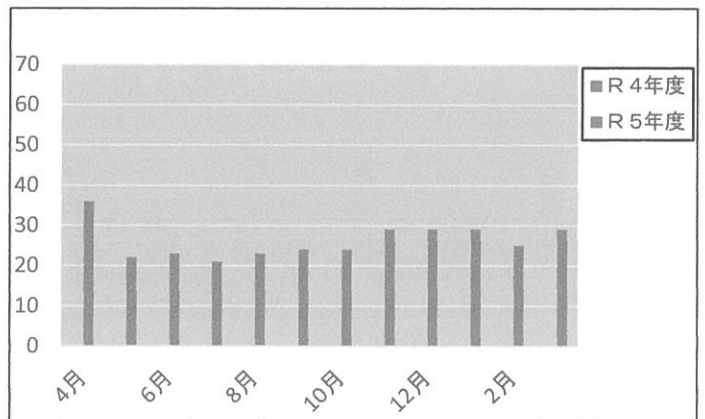
ひだまり側も、30日以上入院が7人であったが、50日以上になったケースは無かった。

(10) 歯科往診

特養・ユニット棟	月	R 4年度	R 5年度	受診回数 (1回の平均 診察人数)
	4月	43	43	4回(10.8人)
	5月	52	46	5回(9.2人)
	6月	49	49	4回(12.3人)
	7月	47	38	4回(9.5人)
	8月	9	39	4回(9.8人)
	9月	45	42	4回(10.5人)
	10月	45	67	5回(13.4人)
	11月	48	53	4回(13.3人)
	12月	33	64	4回(16人)
	1月	30	30	3回(10人)
	2月	32	49	4回(12.3人)
	3月	33	52	4回(13人)
合計	466	572		



ひだまり棟	月	R 4年度	R 5年度	受診回数 (1回の平均 診察人数)
	4月		36	4回(9.0人)
	5月		22	5回(4.4人)
	6月		23	4回(5.8人)
	7月		21	3回(7.0人)
	8月		23	3回(7.7人)
	9月		24	3回(8.0人)
	10月		24	4回(6.0人)
	11月		29	4回(7.3人)
	12月		29	4回(7.3人)
	1月		29	4回(7.3人)
	2月		25	3回(8.3人)
	3月		29	5回(5.8人)
合計		314		



○歯科往診について・・・

両棟ともに、同じ小田原歯科診療所で、担当の歯科医師は違うも週一回の定期往診と、臨時往診にも対応してもらっている。義歯調整や虫歯治療、歯科衛生士による口腔内清掃も実施してもらったり指導を受けたり口腔衛生については取り組んでいると感じる。

R4年度は、コロナ感染症による、来所できない時期もあったが、今回は施設内で診察できないフロアはあったものの、全体に休診になる事は無かった。

(11) 訪問マッサージ

入居者・家族からの要望の他、身体状態の維持を図る目的で、外部の訪問マッサージ師を引き続き導入している。導入後も、利用者の状態や普段の生活での留意点がないか等、適宜確認できる状況である。身体機能を少しでも維持できるように継続的な対応が必要と感じる。嘱託医も書類作成等、協力を得られている。

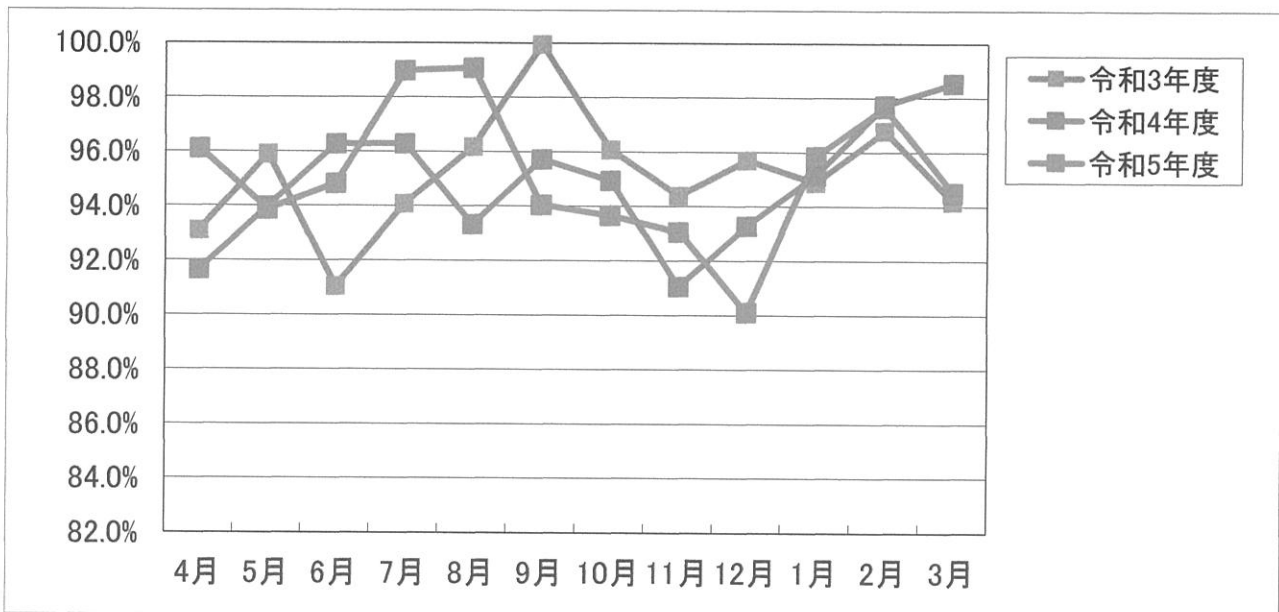
(12) 健康管理について

- ・体調変化については嘱託医や家族への連絡・相談への関りや、多職種間での入居者の身体・精神面の情報を共有し、適した対応ができるように配慮してきた。
- ・年に一度の健康診断、新型コロナワクチン接種・インフルエンザワクチン接種を実施。
- ・昨年度に引き続き、コロナ感染症の対応について検討する場面が多かった。今後も感染症の動向に注視し対応を継続していきたい。

## 特別養護老人ホーム利用状況

### 《 従来型 》

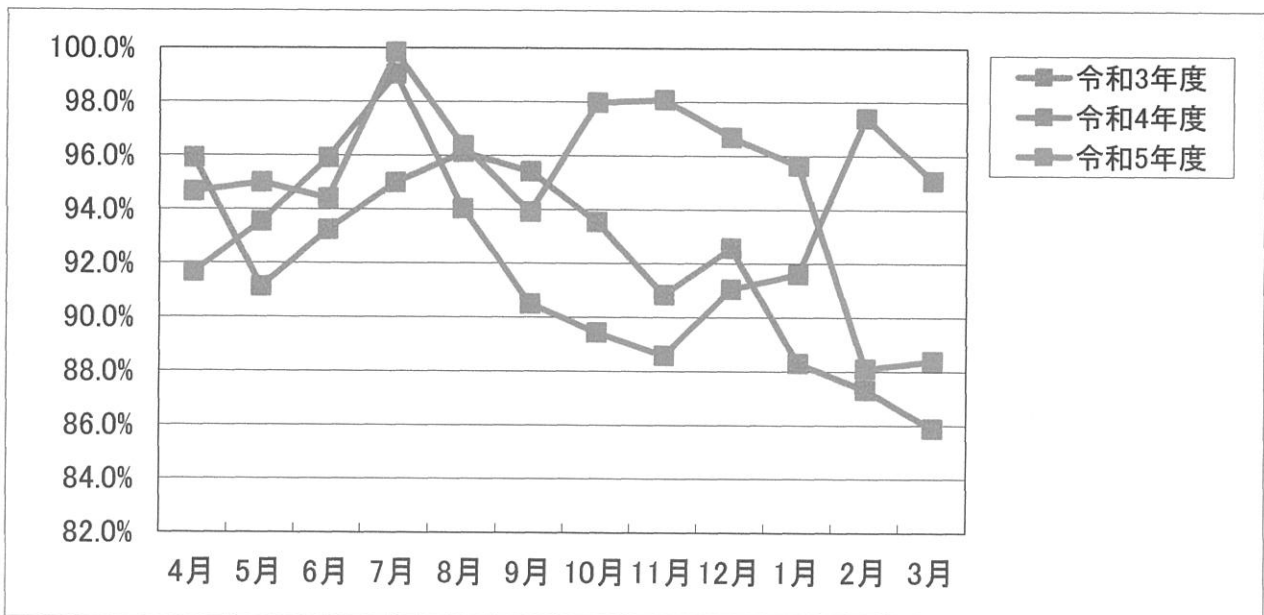
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
令和3年度	1676	1784	1639	1750	1789	1799	1787	1699	1780	1765	1626	1752	20846	1737
	93.1%	95.9%	91.1%	94.1%	96.2%	99.9%	96.1%	94.4%	95.7%	94.9%	96.8%	94.2%	95.2%	95.2%
令和4年度	1650	1748	1733	1791	1736	1723	1766	1639	1735	1770	1642	1833	20766	1731
	91.7%	94.0%	96.3%	96.3%	93.3%	95.7%	94.9%	91.1%	93.3%	95.2%	97.7%	98.5%	94.8%	94.8%
令和5年度	1730	1746	1707	1841	1843	1693	1742	1675	1676	1783	1699	1758	20893	1741
	96.1%	93.9%	94.8%	99.0%	99.1%	94.1%	93.7%	93.1%	90.1%	95.9%	97.6%	94.5%	95.1%	95.1%
前年比	80	-2	-26	50	107	-30	-24	36	-59	13	57	-75	127	11
	4.4%	-0.1%	-1.4%	2.7%	5.8%	-1.7%	-1.3%	2.0%	-3.2%	0.7%	-0.1%	-4.0%	0.3%	



## 特別養護老人ホーム利用状況

### 《 ユニット型 》

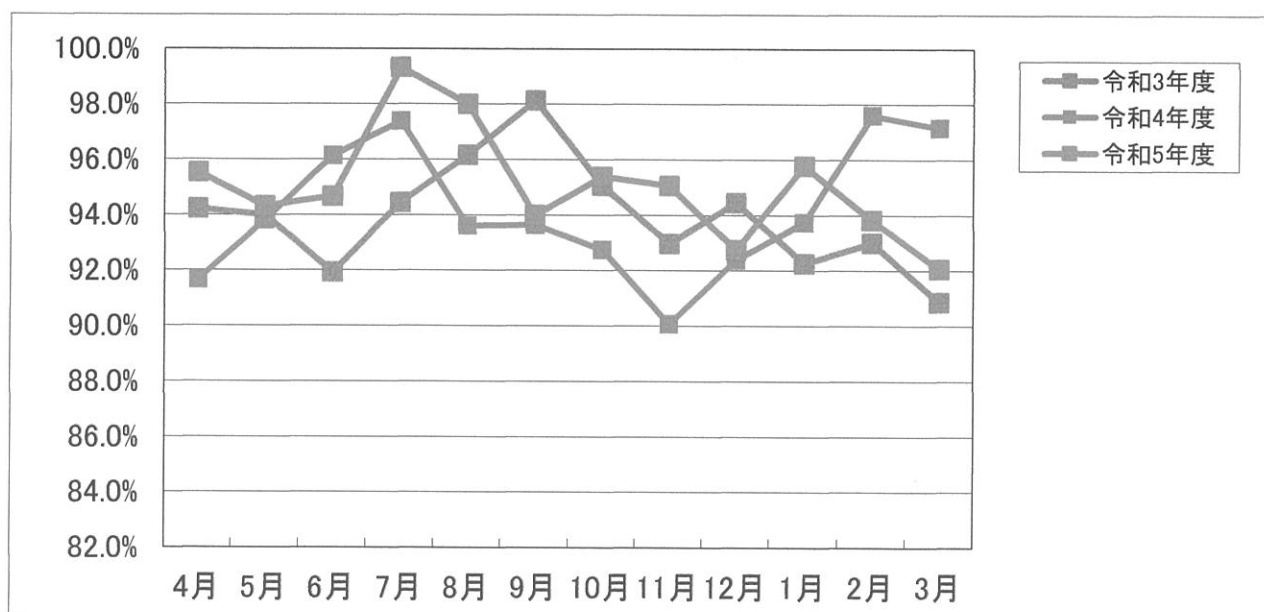
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
令和3年度	1151	1130	1119	1178	1192	1145	1160	1090	1148	1095	978	1065	13451	1121
	95.9%	91%	93%	95%	96.1%	95.4%	93.5%	90.8%	92.6%	88.3%	87.3%	85.9%	92.1%	92.1%
令和4年度	1100	1160	1151	1228	1166	1086	1109	1063	1129	1136	1091	1179	13598	1133
	91.7%	94%	96%	99%	94.0%	90.5%	89.4%	88.6%	91.0%	91.6%	97.4%	95.1%	93.1%	93.2%
令和5年度	1136	1178	1133	1238	1195	1127	1215	1177	1199	1186	1022	1096	13902	1159
	94.7%	95%	94%	100%	96.4%	93.9%	98.0%	98.1%	96.7%	95.6%	88.1%	88.4%	95.0%	94.9%
前年比	36	18	-18	10	29	41	106	114	70	50	-69	-83	304	25
	3.0%	1.5%	-1.5%	0.8%	2.3%	3.4%	8.5%	9.5%	5.6%	4.0%	-9.3%	-6.7%	1.8%	



## 特別養護老人ホーム利用状況

《 合算 》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
令和3年度	2,827	2,914	2,758	2,928	2,981	2,944	2,947	2,789	2,928	2,860	2,604	2,817	34,297	2858
	94.2%	94.0%	91.9%	94.5%	96.2%	98.1%	95.1%	93.0%	94.5%	92.3%	93.0%	90.9%	94.0%	94.0%
令和4年度	2,750	2,908	2,884	3,019	2,902	2,809	2,875	2,702	2,864	2,906	2,733	3,012	34,364	2864
	91.7%	93.8%	96.1%	97.4%	93.6%	93.6%	92.7%	90.1%	92.4%	93.7%	97.6%	97.2%	94.1%	94.2%
令和5年度	2,866	2,924	2,840	3,079	3,038	2,820	2,957	2,852	2,875	2,969	2,721	2,854	34,795	2900
	95.5%	94.3%	94.7%	99.3%	98.0%	94.0%	95.4%	95.1%	92.7%	95.8%	93.8%	92.1%	95.1%	95.1%
前年比	116	16	-44	60	136	11	82	150	11	63	-12	-158	431	36
	3.9%	0.5%	-1.5%	1.9%	4.4%	0.4%	2.6%	5.0%	0.4%	2.0%	-3.8%	-5.1%	0.9%	



### 3. アクティビティ・クラブ活動の記録

アクティビティ活動は、少人数で3密を避けるかたちで行なうようにし、各フロア・ユニット毎に実施するなど、活動の規模に応じて感染対策を講じながら実施した。

また、クラブ活動では地域のボランティアさんに講師を担っていただくことで、より専門的な知識や技術がある方から指導を受けることもできていたが、令和5年度においても新型コロナウイルス感染対策ため、ボランティアさんの受け入れができず、活動もできなかった。

クラブ活動のうち、書道クラブは実施したいとの入居者の声が複数あったため、月1回、職員が担当し「習字の会」として活動を昨年同様開催している。

入居者からは、全体でのボランティア講師によるクラブ活動の再開を望む声も出ているため、今後も活動再開については随時検討していきたい。

#### (1) アクティビティ

活 動	場 所	内 容	対 象	年間実施回数
リハビリなかま	会議室	グループで楽しみながら、リハビリ(手足・嚙下体操など)を行なう	リハビリを必要とする方	20回
健康なかま	各フロア・ユニット	仲間と体を動かして楽しむ(歌やゲームなど)	本人の意思により自分で体を動かすことができる方	各フロア・ユニット毎、合間の時間を使って実施
音楽なかま	会議室	音楽を通して仲間との交流を楽しむ	音楽を楽しみたい方、難聴でない方	従来型30回 ユニット21回
学習の会	会議室	学習を通し認知機能の維持向上を図る	学習への意欲がある方	24回
習字の会	会議室	季節の文字を書き、作品作りを楽しむ	習字が好きな方	10回

#### (2) クラブ

ボランティアによる書道クラブ、生け花クラブの実施はなし

#### 4. 行事参加

##### (1) 施設行事

施設全体行事、各フロア・ユニット行事は、年間行事計画に基づいて実施した。

コロナ禍以前に地域行事としても行っていた納涼大会はかたちを変え、施設内・特養のみで実施した。

##### (さくらフロア)

月日	行事名	内容	場所	入居者参加数	家族参加数
5月30日	お誕生日会	4月・5月の入居者の誕生日を祝う	談話室	19	0
6月18日	紫陽花見学	あじさいの里まで行きあじさい見学	開成町あじさいの里	4	0
7月5日	おやつ作り	入居者と一緒にフルーツポンチを作り食べる	談話室	19	0
7月20日	お誕生日会	6月・7月の入居者の誕生日を祝う	談話室	19	0
8月19日	納涼祭	室内で納涼祭を行う	デイサービス	19	0
11月29日	おやつ作り	入居者と一緒にスイートポテトを作る	談話室	18	0
12月22日	クリスマス会	皆で歌を唄い、ケーキやお菓子食べる	談話室	18	0
1月1日	お正月	新年のあいさつを行う	談話室	18	0
2月3日	節分	入居者と一緒に豆まきをする	談話室	19	0
2月13日	お誕生日会	12月・1月・2月の入居者の誕生日を祝う	談話室	18	0
3月28日	さくら見学	ふくざわ公園まで行き桜見学	ふくざわ公園	6	0

##### (さつきフロア)

月日	行事名	内容	場所	入居者参加数	家族参加数
6月11日	誕生会	4月5月誕生者 全員でケーキを食べ祝う	さつき食堂①・②	19	0
6月19日	紫陽花見学	開成町紫陽花農道で紫陽花を見る	開成町紫陽花農道	6	0
7月16日	誕生会	6月7月誕生者 全員でケーキを食べ祝う	さつき食堂①・②	20	0
8月19日	納涼祭	室内で納涼祭を行う	デイサービス	19	0
9月9日	敬老の祝い	フロアで節目の祝いを来ない、祝い膳を食べる	さつきフロア	19	0
9月17日	誕生会	8月9月誕生者 全員でケーキを食べ祝う	さつき食堂①・②	19	0
11月19日	誕生会	11月誕生者 全員でケーキを食べ祝う	さつき食堂①・②	19	0
12月23日	クリスマス会	ゲームなどを行い、クリスマスケーキを食べる	さつき食堂①・②	19	0
1月21日	誕生会	12月・1月誕生者 全員でケーキを食べ祝う	さつき食堂①・②	18	0
3月10日	誕生会	2月・3月誕生者 全員でケーキを食べ祝う	さつき食堂①・②	19	0
3月28日	桜花見	福沢公園で桜を見る	福沢公園	4	0

##### (ひまわりフロア)

月日	行事名	内容	場所	入居者参加数	家族参加数
4月30日	4, 5, 6誕生会	誕生日をお祝いし皆さんでケーキを食べる	ひまわり食堂	18	0
5月16日	宅配寿司	好きな寿司を選ぶ。	ひまわり食堂	18	0
6月23日	紫陽花見学	紫陽花農道までドライブ	上延沢ふれあい公園	5	0
7月16日	おやつ作り	プリンアラモードを作る。	ひまわり食堂	20	0
7月23日	7, 8誕生会	誕生日をお祝いし皆さんでケーキを食べる	ひまわり食堂	20	0
8月19日	夏祭り	職員と一緒に盆踊りや模擬店に参加	ケアセンター	20	0
9月9日	敬老会	節目の方をフロアでお祝い	ひまわり食堂	20	0
10月17日	おやつ作り	パンケーキを作る	ひまわり食堂	20	0
10月28日	9, 10誕生会	誕生日をお祝いし皆さんでケーキを食べる	ひまわり食堂	19	0
11月26日	紅葉見学	紅葉を見る為ドライブ	最乗寺	2	0
12月17日	クリスマス会	ケーキ、お菓子を提供しクリスマスの雰囲気を楽しむ	ひまわり食堂	19	0
1月1日	正月遊び	かるた取りを行い正月の思いで話をする	ひまわり食堂	4	0
2月3日	節分	職員が鬼になり豆まきを行う	ひまわり食堂	20	0
3月10日	桜見学	福沢公園で桜見学	福沢公園	4	0
3月24日	2, 3誕生会	誕生日をお祝いし皆さんでケーキを食べる	ひまわり食堂	20	0

## (夏みかんフロア)

月日	行事名	内容	場所	入居者参加数	家族参加数
5月3日	菖蒲湯	5月3～8日にて入浴を菖蒲湯にて行い季節感を感じて頂く	機械浴 中間浴 一般浴	9	0
5月28日	誕生会	4月5月誕生者をお祝いしケーキを食べる	リビング	9	0
6月20日	紫陽花見学	紫陽花公園や施設駐車場にて紫陽花見学を行う	紫陽花公園 施設駐車場	9	0
7月16日	お菓子作り	夏にちなんだお菓子を作り季節感を感じて頂く	リビング	9	0
7月16日	誕生会	お菓子つくりと一緒にやる	リビング	9	0
8月19日	夏祭り	盆踊りや軽食にて祭りの雰囲気を感じて頂く	デイサービス	9	0
9月9日	敬老会	節目のお祝いと、祝い膳で会食する	リビング	10	0
10月23日	お菓子つくり	秋の食材を使いお菓子を作り食べる	リビング	8	0
11月8日	誕生会	10月11月の誕生者をお祝いしケーキを食べる	リビング	10	0
12月18日	クリスマス会	ケーキやお菓子を食べるミニゲームを行う	リビング	10	0
1月17日	誕生会	12月1月の誕生者をお祝いしケーキを食べる	リビング	10	0
2月3日	節分	ユニット内コロナ感染発生につき中止する			
3月29日	宅配ずし	宅配にて寿司を注文し食べる	リビング	7	0

## (花みずきフロア)

月日	行事名	内容	場所	入居者参加数	家族参加数
5月4日	菖蒲湯	4日から6日の入浴を菖蒲湯に変更し季節感を感じて頂く	機械浴 中間浴	9	0
5月24日	誕生会	4月5月の誕生者をお祝いしケーキを食べる	リビング	9	0
6月20日	紫陽花見学	6月20、21、24日紫陽花見学を行う。	紫陽花公園 施設駐車場	9	0
7月30日	誕生会	6月7月の誕生者をお祝いしケーキを食べる	リビング	10	0
8月19日	夏祭り	盆踊りや軽食を提供し雰囲気を楽しんで頂く	デイサービス広場	8	0
8月27日	おやつ作り	ワーカーと一緒におやつ作りを行い食べる	リビング	9	0
9月9日	敬老会	節目のお祝いを行い、祝い膳で会食する	リビング	8	0
9月17日	お誕生会	8月9月の誕生者をお祝いしケーキを食べる	リビング	9	0
10月26日	おやつ作り	秋にちなんだおやつを作り食べる	リビング	10	0
11月29日	誕生会	10月11月の誕生者をお祝いしケーキを食べる	リビング	10	0
12月14日	クリスマス会	クリスマスケーキやお菓子を用意し季節感を感じて頂く	リビング	9	0
1月20日	誕生会	12月1月の誕生者をお祝いしケーキを食べる	リビング	9	0
2月3日	節分	ユニット内コロナ感染にて中止する			
3月20日	宅配ずし	宅配のお寿司を頼み食べる	リビング	9	0

## (むくげユニット)

月日	行事名	内容	場所	入居者参加数	家族参加数
6月21日	紫陽花見学	車に乗って紫陽花を見に行かれる		4	0
7月14日	おやつ作り	かき氷を作り提供する	むくげリビング	10	0
8月19日	夏祭り	ケアセンターにて盆踊り、軽食の提供	ケアセンター	10	0
8月29日	誕生会	8月誕生者の誕生日をお祝いする。ケーキを食べる	むくげリビング	10	0
9月9日	敬老会	節目の年齢を迎えた方へ記念品をプレゼントする ユニットにてお祝いを行う	ユ むくげリビング	10	0
10月20日	誕生会	10月誕生日者の誕生日をお祝いする。ケーキを食べる	むくげリビング	10	0
10月27日	おやつ作り	利用者の方と一緒にどら焼きを作り皆で食べる	むくげリビング	10	0
11月22日	宅配寿司	昼食にお寿司を注文する	むくげリビング	10	0
12月22日	誕生会・クリスマス会	12.1月誕生日者の誕生日をお祝いする。クリスマス会にて ケーキと軽食を食べる	むくげリビング	10	0
2月3日	節分	コロナ発生の為、記念撮影のみ実施	むくげリビング	9	0
2月27日	誕生会	2.3月誕生日者の誕生日をお祝いする。ケーキを食べる	むくげリビング	9	0
3月28日	宅配寿司	昼食にお寿司を注文する	むくげリビング	9	0

## (かりんフロア)

月日	行事名	内容	場所	入居者 参加数	家族 参加数
5月3・4・5日	しょうぶ湯	季節行事の一環として、菖蒲を入れたお風呂に浸かっていただく	ユニット各風呂	10	0
5月23日	宅配寿司	外食気分でお寿司を楽しんでいただく	かりん食堂	10	0
6月21日	あじさい見学	車に乗って紫陽花を見る	岡野あじさいの里	4	0
6月27日	お誕生日会	6月生まれの入居者を皆で祝い、ケーキを食べる	かりん食堂	10	0
7月10日	スイカ割り	皆ですいか割りを行い、食べて季節を感じていただく	かりん食堂	10	0
8月19日	夏祭り	施設内で夏祭り(ゲームや屋台食)を楽しむ	デイサービス	10	0
11月14日	秋のフルーツパーティ	季節の果物を食べる	かりん食堂	10	0
12月22日	クリスマス会	クリスマス会とお誕生日会を合わせて行いました。くじ引きプレゼントケーキを食べる	かりん食堂	10	0
1月19日	お誕生日会	1月2月生まれの入居者を皆で祝い、ケーキを食べる	かりん食堂	9	0
3月27日	さくら観賞	福澤公園へ行き桜を観賞	かりん食堂	4	0

## (2)家族のつどい

日時	行事名	内容	開催場所	入居者 参加数	家族 参加数
5月27日	家族のつどい	事業計画、従来型特養大規模改修報告、ICT化、技能実習生紹介等	ケアセンター	0	6
11月11日	家族のつどい	食費の見直し、日ごろの様子、ご家族様向け連絡ツールについて等	ケアセンター	0	15



## 5. 栄養ケア・マネジメント

### ①低栄養状態の比較(各年度3月31日現在)

単位:人

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
低リスク者	15	15	7
中リスク者	58	62	57
高リスク者	21	21	29



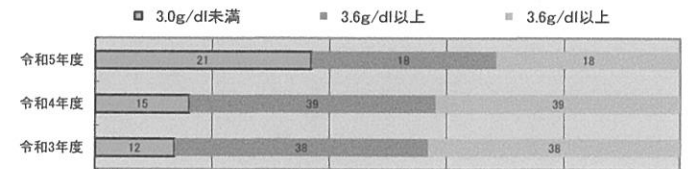
データより、令和5年は高リスクと判断される入居者が多くなみられた。

- (1)アルブミンが低値(2点台)であったり褥瘡の持ち込みのため最初から高リスクで入居される方がさらに増加している。
- (2)病気の進行による体重急減少からの減少率悪化、加齢に伴う内臓の吸収力の低下からくるアルブミン値の低下が主な理由と思われる。都度状態変化(褥瘡、体重減少率、食事摂取量、BMIなど)に合わせてリスク判定し、必要な対応は実施している。ALB値が3.6g/dl以上であり体調や体重が概ね維持されていても、BMI等から低リスク評価とはならない入居者も一定数みられてる。

### ②血清アルブミン値の比較

単位:人

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
3.0g/dl未満	12	15	21
3.0g/dl~3.5g/dl	48	41	59
3.6g/dl以上	38	39	18



※各年の健康診断時の値

アルブミン値は健康診断時以外にも医師の判断により必要時に測定しており、また入院の際の血液検査の結果からも都度栄養マネジメントにも反映してプランを作成している。低アルブミン値の方には、食事提供・摂取状況の確認、プロテイン付加等の対応を実施。その後の採血結果次第で付加対応が解除になる方もおり、一定の効果は得られていると思われる。アルブミン値3.6g/dl以上の方の割合は過去2年間と比較し大幅な減少となり、3.0g/dl未満の割合も増加している。また5年度は3.5g/dlと境の数値の方が多い。疾患や加齢、服用されている薬により各種の対応を行っても低アルブミンの改善が難しい方も増加している。

#### 《栄養ケア・マネジメント 報告》

- ・高リスク者の増加に伴い、各個人の状況はフロアからの情報を含めサービス担当者会議や医療ケア向上委員会を通し、多職種で把握し対応を検討した。
- ・高リスク者には、食事提供内容や方法、提供栄養量の調整、嗜好品の取り入れ、栄養補助食品など、様々な対応を検討している。また、特に急激なレベル低下みられる方は改善や維持ができるよう予防策を講じ、早期対応を心掛けた。
- ・ターミナルケア対応の入居者には、体調を考慮のうえ、要望される品をできるだけ摂取できるように対応している。
- ・間食・嗜好品等の提供を要望される方には既往(エネルギー制限・塩分制限等)や体調等も考慮し、内容や量などを検討・調整して提供している。
- ・体調・摂食状況の変化に合わせこまめな食事形態・食事内容の変更等行っている。
- ・食事委員会でもより入居者に安全に、好まれる食事や嗜好品等を検討するなどし、施設全体で取り組むよう努めた。

#### 《食事・行事食報告》

- ・毎月、季節に合わせたイベント食を提供。7・9・10月は加算食献立のため利用者に普通食献立とどちらかを選択していただき提供した。
- ・9月の敬老お祝い御膳は、コロナが5類に移行したがちょうど施設内で入居者・職員とも感染者がでており感染対策を行っている中での提供となった。
- ・行事食では普段と違う食材の提供もある為、委託会社と必要に応じて献立内容の検討や確認を行った。都度利用者の感想、スタッフへの聞き取りをし、今後への工夫点について把握するようにし対応を行った。
- ・食材費の高騰や社会情勢からくる食材の欠品等に対しては、委託会社と相談し都度調整しできるだけの対応を行った。

#### 《コロナ対策》

- ・厨房の感染対策として体調管理の徹底、体調不良時は出勤しないなど施設に合わせた対応を行った。厨房職員の陽性確認時は施設の基準に合わせて療養の後、職場復帰となった。
- ・入居者が陽性確認の際は配下膳のルート変更、手指・台車などの消毒、使い捨て食札の利用などの対応を実施した。

#### IV. 通所介護・予防通所介護

稼働率向上の為に営業活動及び既存の居宅介護支援事業所への定期訪問を積極的に行った。結果、新規利用者は上がっているが、利用停止者も多く稼働の向上には至っていない。利用者及び家族のニーズの把握を的確に行い、それに寄り添うことに努めた。

##### 1 利用者状況

(令和6年3月現在)

##### (1) 登録数

登録者数	27名	男性	9名	女性	18名
------	-----	----	----	----	-----

##### (2) 介護度

要支援 1	要支援 2	介護度 1	介護度 2	介護度 3	介護度 4	介護度 5	申請中
2名	1名	4名	12名	4名	3名	0名	1名

平均介護度	2.0
-------	-----

##### (3) 生活状況

独居	夫婦(2人)	同居(2人以上)	施設	軽費
6名	1名	12名	0名	8名

##### (4) 歩行状況 【施設内での状況】

※機能訓練もかねて、施設内では車椅子の方も可能な限り介助にて歩行した。

独歩	杖歩行 歩行器 手引き 付添い	車椅子
7名	12名	8名

##### (5) 食事形態

※利用者の好みや状態に合わせて、摂取しやすい食事の提供を考えて支援した。

主食		副食				提供なし
ご飯	お粥	普通	一口	キザミ	超キザミ	
24名	2名	18名	5名	3名	0名	1名

##### (6) 排泄状況 【施設内での状況】

※自宅ではオムツを使用している方も、トイレに座れる方は二人介助などの対応をし、トイレを使用。

自立	一部介助	全介助
15名	7名	5名

##### (7) 入浴状況

※普段一般浴の方も、その日の状態により特浴入浴することもあり。

##### ① 利用状況

一般浴	機械浴	入浴なし
14名	13名	0名

##### ② 介助状態

自立	一部介助	全介助
0名	14名	13名

## (8) 利用回数

週1回利用	週2回利用	週3回利用	週4回利用	週5回利用
8名	12名	4名	2名	1名

## 2 利用率

## (1) 利用者介護度別延べ利用日数・利用率・平均介護度

	事業 対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	延べ 利用日数	利用率	平均 介護度
4月	0日	0日	0日	51日	37日	58日	47日	0日	193日	48.3%	2.5
5月	0日	0日	0日	61日	36日	50日	52日	0日	199日	43.3%	2.5
6月	0日	0日	0日	46日	61日	37日	55日	0日	199日	45.2%	2.6
7月	0日	0日	0日	57日	62日	26日	49日	0日	194日	46.2%	2.4
8月	0日	0日	0日	62日	67日	22日	54日	0日	205日	44.6%	2.5
9月	0日	0日	0日	40日	51日	28日	43日	0日	162日	38.6%	2.1
10月	0日	0日	0日	47日	66日	29日	48日	0日	190日	43.2%	2.4
11月	0日	0日	0日	40日	78日	34日	36日	0日	188日	42.7%	2.3
12月	0日	4日	0日	34日	106日	37日	22日	0日	203日	48.3%	2.3
1月	0日	4日	0日	25日	89日	48日	7日	0日	173日	43.3%	2.0
2月	0日	4日	4日	29日	89日	49日	8日	0日	183日	43.6%	2.0
3月	0日	4日	7日	38日	90日	52日	8日	0日	199日	47.4%	2.1
									延べ利用日数	2288日	
									年平均利用率	44.5%	

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
営業日数	20	23	22	21	23	21	22	22	21	20	21	21
	400	460	440	420	460	420	440	440	420	400	420	420

## (2) 新規・停止状況

## 【1】新規利用者

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0	1	0	0	0	0	1	4	2	1	3	1	13

## 【2】利用停止者

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
4	0	0	2	1	1	0	2	2	1	0	3	16

## (3) 入浴利用者

	一般浴	機械浴
4月	93件	65件
5月	96件	61件
6月	96件	69件
7月	97件	63件
8月	99件	66件
9月	74件	56件
10月	84件	69件
11月	81件	77件
12月	89件	79件
1月	77件	71件
2月	84件	79件
3月	85件	86件
合計数	1055件	841件

### 3 行事・活動について

毎月、職員間で行事や活動へのプランを話し合い、利用者様が関心を持ってくださる様な簡単に楽しく取り組める活動内容を実施して来た。YouTubeの導入や外出レクリエーションの企画(実施は次年度となったが)等、新しい取り組みを行い、草の家タイムスや月間スケジュールにて外部への発信を行った。

#### (1)年間行事実施内容

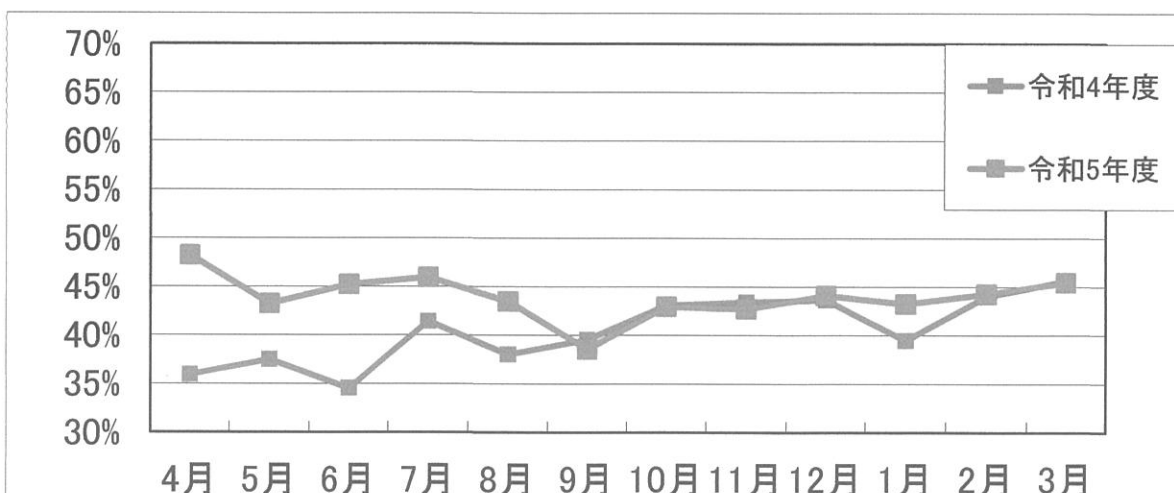
	施設外行事	施設内行事
4月		貼り絵(チューリップ畑)
5月		母の日・貼り絵(鯉のぼり)・兜飾り
6月		父の日・大判貼り絵(ツバメ・アジサイ)
7月		七夕・大判貼り絵(朝顔)・カレンダー作り
8月		夏祭り
9月		敬老会・貼り絵(柿の木)
10月		貼り絵(ハロウィン)
11月		貼り絵(紅葉・地蔵)
12月		クリスマス飾り(プレゼント)・貼り絵(かまくら・雪だるま)
1月		正月遊び・貼り絵(富士山・辰)
2月		節分(豆まき)・大判貼り絵(うぐいす梅)
3月		貼り絵(菜の花)・ひな祭り

#### (2)個別・グループ活動

塗り絵、脳トレ、的当て、ボーリング、輪投げ、玉入れ、絵合わせ、ゴルフゲーム、テーブルホッケー、トランプゲーム、ビンゴゲーム、カラオケ、YouTube(口腔体操・リズム体操・懐かしの歌謡鑑賞)先生指導の体操

#### (3)デイサービス利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
令和4年度	151	165	152	174	175	174	181	191	192	158	176	210	2099	174.9
	36.0%	37.5%	34.5%	41.4%	38.0%	39.5%	43.1%	43.4%	43.6%	39.5%	44.0%	45.7%	41%	41%
令和5年度	193	199	199	193	200	162	189	188	203	173	186	191	2276	189.7
	48.3%	43.3%	45.2%	46.0%	43.5%	38.6%	43.0%	42.7%	44.1%	43.3%	44.3%	45.5%	44%	44%
前年比	42	34	47	19	25	-12	8	-3	11	15	10	-19	177	15
	12%	6%	11%	5%	5%	-1%	0%	-1%	0%	4%	0%	0%	3%	3%



## V. 居宅介護支援事業

ー令和5年度上げた目標に対する評価について

- 事業所の方針、国の指針に基づき、ご本人様、ご家族様の意向を踏まえ、利用者の自立支援に向けて、要介護状態の軽減または悪化を予防し、在宅生活を続けられるよう、医療機関や各事業所と連携調整することに重点を置きながら支援に携わることができた。
- また基幹型地域包括支援センターをはじめ、地域包括支援センターとの契約を更新し、新規の依頼が継続でき困難事例を含め、顔の見える関係性が継続できている。
- 地域の支援の弱体化により、ケアマネの支援内容として、高齢者に限らず障害者や生活困窮者ヤングケアラー、難病など介護保険外の機関と連携し、重層的に支援することがますます重要視されていることから今後も努力していきたい。
- BCPの観点からも地域特性を踏まえ、地域で安心して暮らしていくために、地域課題と今後の仕組みづくりについて話し合いの場に参加し、具体的に意見を交わすことができた。
- 施設内をはじめ外部研修、介護支援専門員協会による講習会、ケアマネ連絡会などや医療介護連携センター主催の他職種連携に関わる事例検討会はオンライン研修が再開され参加できている。
- また法廷研修で導入された「適切なケアマネジメント手法」の研修に参加。対象者が自立した生活を営めるよう、支援者側の資質向上に引き続き務めていく。
- 法人施設内のケースを通しながら、施設内各部署や他機関、行政も含め迅速かつ柔軟に連携することで、利用者や家族への状況改善と支援につながる事ができた。今後とも状況に応じ柔軟に連携することを法人の強みとしていく。
- 9月に長年勤務されていた、職員の退職と利用者の移動に伴い、実績が半減したが、新年度4月より1名入職したことにより、今後実績の回復維持を図っていきたい。

### 1. 居宅介護サービス計画の作成状況

#### ①介護度別利用者状況

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均	%
居宅介護支援	要介護1	25	28	24	26	21	7	6	7	10	9	10	9	182	15.2	
	要介護2	9	8	10	12	14	6	5	5	5	6	6	6	92	7.7	
	要介護3	5	5	5	5	6	2	2	2	3	3	4	4	46	3.8	
	要介護4	1	1	2	1	1	0	0	1	2	1	1	1	12	1.0	
	要介護5	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	0	7	0.6	
計		41	43	42	45	43	15	13	15	21	20	21	20	339	28.3	
予防支援	要支援1	0	0	1	3	2	0	0	0	0	0	0	1	7	0.6	
	要支援2	2	4	4	3	2	0	1	2	2	2	1	1	24	2.0	
	計	2	4	5	6	4	0	1	2	2	2	1	2	31	2.6	
総合支援事業		1	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	6	0.5	
合計		44	49	48	52	48	15	14	17	23	22	22	22	376	31.3	

②保険者別利用状況

	区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均	%
居宅介護支援	南足柄市	31	33	30	34	32	5	4	5	8	8	8	9	207	17.3	
	大井町	2	2	3	3	3	1	1	0	0	0	2	1	18	1.5	
	開成町	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	1	1	12	1.0	
	松田町	7	7	7	6	6	6	6	7	8	8	8	9	85	7.1	
	山北町	1	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	15	1.3	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3	0.3
	計	41	43	42	45	43	15	14	15	19	20	21	22	340	28.3	
予防支援	南足柄市	2	4	5	6	4	0	0	1	1	1	1	1	26	2.2	
	開成町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
	松田町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.1	
	山北町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
	その他	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	4	0.3	
	計	2	4	5	6	4	0	1	2	2	2	1	2	31	2.6	
総合事業支援	南足柄市	1	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	6	0.5	
	大井町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
	開成町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
	計	1	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	6	0.5	
合計		42.5	46.0	45.0	48.5	45.5	15.0	14.5	16.0	20.0	21.0	21.5	23.0	358.5	29.9	

③サービス種類別利用状況

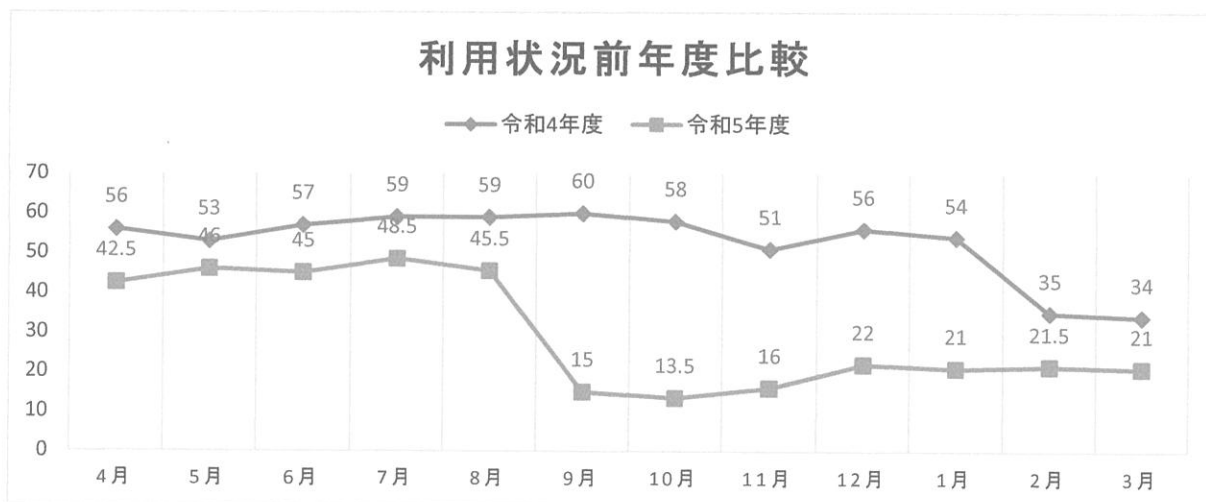
	区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均	%	
居宅介護支援	通所介護	18	18	18	18	20	21	7	6	7	8	8	9	158	13.2		
	地域密着型通所介護	10	13	12	12	13	14	4	4	4	5	5	1	97	8.1		
	通所リハ	3	4	4	4	5	6	2	2	2	2	2	1	37	3.1		
	訪問介護	7	8	6	6	7	8	3	3	5	7	6	7	73	6.1		
	訪問看護	7	7	9	8	9	10	5	5	5	5	7	6	83	6.9		
	訪問リハ	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	1.0		
	訪問入浴	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0		
	福祉用具	21	23	23	25	28	29	13	13	15	17	13	13	4	224	18.7	
	短入生	6	6	6	7	8	9	3	4	2	3	3	3	2	59	4.9	
	短老健	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.2	
	認知症通所介護	1	1	3	3	3	3	1	1	1	2	2	1	22	1.8		
	訪問介護看護	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	4	0.3		
	計	74	81	84	85	96	102	39	39	42	50	47	32	771	64.3		
予防支援	予防短入生	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	0.2		
	予防福祉用具	2	4	4	4	4	3	1	2	2	2	2	1	31	2.6		
	予防認通所	0	0	0	3	3	3	0	0	0	0	0	0	9	0.8		
	予防訪問リハ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.1		
	予防訪問看護	0	1	1	2	2	2	1	0	0	1	0	0	10	0.8		
	計	2	5	5	9	10	9	3	2	2	3	2	1	53	4.4		
総支	通所型(独自)	1	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	8	0.7		
	訪問型(独自)	1	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	7	0.6		
合計		76	86	89	94	106	111	42	41	44	53	49	33	824	68.7		

④利用状況前年度比較

居宅介護支援センター利用状況前年度比較

単位：件(支援0.5・総合0.5)

年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
令和4年度	56	53	57	59	59	60	58	51	56	54	35	34	632	52.7
令和5年度	43	46	45	49	46	15	14	16	22	21	22	21	357.5	29.8
前 年 比	-14	-7	-12	-11	-14	-45	-45	-35	-34	-33	-14	-13	-275	-22.9



2.介護認定調査委託請け負い件数

区 分	県内	県外	計
在 宅	2	0	2
病 院	2	3	5
施 設	軽費ホーム	0	1
	特養ホーム	12	0
	老健	0	0
	その他	2	0
	特定施設(有料)	5	4
計	24	7	31

## VI. 地域福祉

令和5年度は、新型コロナウイルスが2類から5類へ変更したことを受け感染対策に留意しつつ、地域ボランティア(繕い物などの入居者とは直接触れない方々)、市町村介護相談員等、外部の方の受け入れを再開し始めた。

そのような中、南足柄市健康フェスタが12月に開催されたため、「認知症チェック&相談」というかたちでブースを持ち、久々に地域の方と直接触れ合える機会をもうけることができた。

令和6年度は、感染対策を講じつつ、外部の方の受け入れ拡大できるようにしていきたい。

### 1. ボランティアの受け入れ

下記の活動の中で暁の星以外の受け入れはなく、各ボランティア(団体、個人)には、受け入れ可能となった場合に活動を再開できるよう相談させていただきたい旨の連絡を入れている。

#### 【登録ボランティア】

団体…暁の星(繕い物)、地域福祉会(納涼大会ボラ)、中沼カラオケ会、中村座(演芸披露)  
南足柄市民生児童委員高齢者部会(繕い物、掃除)

個人…傾聴ボランティア、書道ボランティア、ハンドマッサージボランティア

### 2. 施設介護実習・体験学習 受け入れ状況

コロナ禍以前は教職員免許取得の介護等体験や、松田町の高校生ボランティア体験の学生を受け入れていたが、令和4年度に引き続き、5年度も受け入れなし。

介護等体験の実習については、受け入れの打診はあったが、施設側より感染対策を理由にお断りをしている。

### 3. 介護相談員受け入れ

南足柄市、松田町、開成町の3市町村から介護相談員の派遣を受けているが、令和5年度は南足柄市以外の受け入れはできていない。

家族の面会を一部緩和したことにより、介護相談員の受け入れ再開をおこなった。次年度については、松田町、開成町と調整を行い、受け入れ再開に向けて動きをとっていく。



## VII. その他

### 1. 外部研修実績表

	研 修 参 加 名	参加延人数	延日数 (うちオンライン)
ケアマネジメント	介護支援専門員資質向上研修他	20	20 (10)
虐待防止	不適切ケアと虐待防止他	3	3 ( 2)
看取りケア	看取りケア実践講座	2	2 ( 1)
給食・栄養	特定給食施設従事者講習会他	2	2 ( 0)
感染症対策	高齢者施設の感染対策他	3	3 ( 3)
ユニットケア	ユニットリーダー研修	1	3 ( 0)
支援・相談	権利擁護ネットワーク他	5	5 ( 1)
災害対策	業務継続の体制づくり他	3	3 ( 1)
経営・管理	介護施設における収支改善他	5	5 ( 4)
計		44	46 (22)

## 2. 各種委員会報告

### (1) 食事委員会

#### ① 委員会開催状況

開催日	主な検討事項	参加人数
4月18日	年間行事予定 母の日の行事食について	6人
5月16日	6月の行事食について 新茶の提供について	6人
6月20日	7月の行事食について 七夕そうめん 土用の丑	8人
7月18日	8月の行事食について ミニ夏祭りのおやつについて	7人
8月22日	9月の行事食について 敬老会	6人
9月19日	10月の行事食について にぎり寿司	7人
10月17日	11月の行事食について みのり弁当	6人
11月22日	12月の行事食について クリスマス料理	7人
12月19日	1月の行事食について 正月料理	6人
1月16日	2月の行事食について 節分	6人
2月20日	3月の行事食について ひな祭り	6人

#### ② 一年を通しての成果、次年度に向けて

- ・行事食や食事の提供など気になった事を話し合えた。
- ・次年度も引き続きより良い食事の提供について話し合っていく。

### (2) 介護力向上委員会

#### ① 委員会開催状況

開催日	主な検討事項	参加人数
4月3日	今年度の方向性を議題として検討	7人
5月4日	さくら・さつき・ひまわりフロアで、普段のケアで困っていることなど意見を意見を収集し検討	6人
7月3日	ユニット1・2で困ったことを挙げ検討	6人
8月3日	帰宅願望が連鎖反応した時の対応について	7人
9月	感染症対応のため中止	0人
10月5日	腰痛予防の移乗方法について話し合う	5人
11日6日	研修の議題を腰痛体操、褥瘡予防、ボディメカニクス、ストレッチャー・担架を用いた移乗の実技とし、話し合う	5人
12月7日	・研修に備えデモンストレーションを3階にて行う ・スライドボードとストレッチャー担架を用いて、3人1組で移乗を行い、どれくらい時間が係るかを計る ・介護技術研修・発表の打ち合わせをする	7人
1月4日	介護技術研修の流れについて、また各担当者を決める	6人
2月1日	介護技術研修の振り返り	3人
3月7日	令和5年度の振り返りと次年度に向けて	7人

#### ② 一年を通しての成果、次年度に向けて

- ・スライドボードと担架を用いての研修を行い委員会職員が協力して研修を時間内に終わることが出来た。
- ・次年度の議題に向けてのイメージができ、より充実した研修を行えるよう研鑽する。

### (3)環境整備委員会

#### ①委員会開催状況

開催日	主な検討事項	参加人数
5月19日	1階機械浴掃除	6人
6月16日	1階ユニット換気扇掃除	5人
7月21日	2階機械浴掃除	5人
8月18日	2階ユニット換気扇	5人
9月15日	さつき換気扇掃除	3人
10月15日	ひまわり換気扇掃除	6人
11月11日	さくら換気扇掃除	6人
12月15日	デイサービス換気扇掃除	3人
1月19日	1階機械浴掃除	5人
2月17日	2階ユニット換気扇掃除	4人
3月15日	1年間の振り返り	6人

#### ②一年を通しての成果、次年度に向けて

- ・今年1年は換気扇周辺の掃除することで、比較的汚れが目立っていたのでその部分を綺麗にする事ができた。
- ・次年度、エアコンの掃除は営繕担当や外部業者を調整方向となる。
- ・次年度も換気扇周辺の掃除と入居者のベット周辺の掃除を中心に取り組んでいく。

### (4)防災委員会

#### ①委員会開催状況

開催日	主な検討事項	参加人数
4月14日	今年度の活動確認 Aグループ:役割・活動内容確認、Bグループ:6月防災訓練確認	11人
5月12日	Aグループ:デイサービス点検、ひだまり防災キャビネット備品確認 Bグループ:防災訓練の内容検討	14人
6月9日	Aグループ:非常食点検、ひだまり備品購入検討 Bグループ:防災訓練の内容検討	13人
7月14日	Aグループ:発電機、バッテリー点検 Bグループ:BCPの途中経過確認、検討	13人
8月17日	Aグループ:ひまわりフロア点検、消火器チェック Bグループ:防災訓練の内容検討、BCPの検討	10人
9月28日	10月から法人体制の変更に伴う防災関係の確認	7人
10月13日	Aグループ:キャビネット備品の使用期限確認 Bグループ:防災訓練の内容検討	15人
11月10日	Aグループ:さくらフロア、環境・防災キャビネット確認 Bグループ:防災訓練の内容検討	15人
12月8日	委員会全体で防災訓練の振り返り Aグループ:ユニット全体の環境・防災キャビネット確認 Bグループ:BCPの途中経過確認、施設設備関係の確認	16人
1月14日	Aグループ:環境整備、防災キャビネット確認 Bグループ:通報訓練の内容確認	14人
2月	感染症対応のため中止	0人
3月8日	1年間活動の振り返り 通報訓練の内容確認	9人

#### ②一年を通しての成果、次年度に向けて

- ・今年度は、災害時の初動フローチャートをもとに、より実際にそくした防災訓練を実施することができた。次年度の訓練は、初動の連絡や安全確保などの訓練に重点をおいていく。
- ・次年度の課題として、BCPの整備が整ったため、机上訓練を行いながら、随時見直しを行い、実際に災害が発生した際に対応ができるものとして整備していく。

(5) 拘束虐待防止委員会

① 委員会開催状況

開催日	主な検討事項	参加人数
4月3日	・今年度活動について ・施設長より	12人
5月8日	自己点検チェックシート集計結果確認	10人
6月7日	声かけについて	8人
7月5日	虐待と思われる案件について	14人
8月2日	・内服薬を食事の上のせて与薬していた件について ・おむつ外しが、頻繁な入居者への対応について ・自己点検チェックシートについて、次月虐待防止委員会について	10人
9月	感染症対応のため中止	0人
10月4日	・状況に応じた臥床、離床対応について ・日中のプライベートカーテンの使用について	10人
11月1日	・拘束対応状況 ・個別のワーク検討	11人
12月5日	3月研修内容	10人
1月11日	日頃のケアについての困りごと、疑問に感じる事について	9人
2月	感染症対応のため中止	0人
3月6日	・3月施設内研修 ・自己点検チェックシート集計結果 ・今年度委員会振り返り、次年度に向けて	10人

② 一年を通しての成果、次年度に向けて

- ・支援、ケアに役立つ、プラスになる内容もあった。また、他のフロアの事例も知ることができた。
- ・委員会として、施設内研修を担当することでスキルアップができたため、次年度も継続していく。

(6) 研修委員会

① 委員会開催状況

開催日	主な検討事項	参加人数
4月3日	4月研修について 5月研修について	4人
5月1日	5月研修について 6月研修について	3人
6月5日	7月研修について その他(8月研修)	5人
7月3日	8月研修内容と評価ポイント 9月研修について	4人
8月7日	8月ビデオ研修担当について 9月研修について、10月研修について	4人
9月4日	10月研修について	3人
10月2日	10月研修について、11月研修について、12月研修について	5人
11月6日	11月ビデオ研修担当 12月研修について	7人
12月4日	1月研修について 2月研修について	5人
1月8日	1月研修について 2月研修内容と評価ポイント、3月研修について	5人
2月	感染症対応のため中止	0人
3月4日	年度末振り返り 来年度研修について、4月研修評価ポイント	6人

② 一年を通しての成果、次年度に向けて

- 1年を通して毎月職場内研修をすることが出来た。次年度からビデオ研修の方法を変更することで、ひだまりと特養(ユニット含め)分けて受けられるようにしていく。

(7)褥瘡委員会

①委員会開催状況

開催日	主な検討事項	参加人数
4月13日	指針及びマニュアルの見直し 褥瘡発生状況の確認	7人
6月8日	褥瘡発生状況の確認 褥瘡発生リスクの高い入居者について	6人
8月15日	褥瘡発生状況の確認 褥瘡発生リスクの高い入居者について	6人
10月12日	褥瘡発生状況の確認 褥瘡発生リスクの高い入居者について	5人
12月14日	褥瘡発生状況の確認 褥瘡発生リスクの高い入居者について	4人
2月20日	褥瘡発生状況の確認 褥瘡発生リスクのある入居者について	6人

②一年を通しての成果、次年度に向けて

褥瘡の発生件数としては例年と大きな変わりは無かったが、褥瘡の程度としてはポケットを形成するなど悪化をすることがあった。また、褥瘡ができてから亡くなる方が多くなっていた。次年度も引き続き、多職種と情報共有をすることで褥瘡発生リスクの高い方に焦点を当て、褥瘡発生・悪化の予防に努めていく。また、褥瘡の悪化が見られた際には、その都度多職種と連携を図りさらに悪化しないよう対策をしていく。

(8)医療ケア向上委員会

①委員会開催状況

開催日	主な検討事項	参加人数
4月19日	高リスク者等確認 個別ケース検討 ターミナルケア振り返り、その他	6人
5月8日	高リスク者等確認 個人ケース検討、その他	7人
6月21日	高リスク者等確認 ターミナルケア振り返り	7人
7月19日	高リスク者等確認 ターミナルケア振り返り	7人
8月16日	高リスク者等確認、個別ケース検討 ターミナルケアに関する説明書について	6人
9月19日	高リスク者等確認、個別ケース検討 ターミナル振り返り	7人
10月20日	高リスク者等確認、パン食の提供回数について 医療用麻薬の取り扱いについて ターミナルケア振り返り、その他	6人
11月15日	高リスク者等確認 個別ケース検討、その他	6人
12月20日	高リスク者等確認 その他	6人
1月17日	高リスク者等確認、約束処方箋について ターミナルケア振り返り、その他	6人
2月21日	高リスク者等確認 ターミナルケア振り返り	6人
3月21日	高リスク者等確認、栄養フランク書式変更 ターミナルケア振り返り 救命に関する意向確認書について、その他	6人

②一年を通しての成果、次年度に向けて

年間を通して、体重の推移や摂食状況、体調面・精神面の変化などから、現状のターミナルケアの振り返りでは、当該のフロア・ユニット会議での介護職の振り返りをはじめ、多職種の思いを共有した。反省点や良かった点を話し合うことで、今後のケアを深めていきたい。

## (9) 感染症対策委員会

## ① 委員会開催状況

開催日	主な検討事項	参加人数
4月17日	・新型コロナウイルスクラスターが発生シミュレーション実施 ・シミュレーションからの課題	10人
5月1日	・さくらフロアの感染症対策などの検討	8人
5月5日	・さくらフロアの感染症対策などの検討	7人
7月10日	・コロナウイルス感染症発症時の勤務について ・介護相談員受け入れについて	6人
7月24日	・面会方法の確認、アクティビティ活動について ・家族からの意見について(外出・外泊希望) ・インフルエンザ発症時の勤務について	10人
9月1日	・コロナ感染の経過確認(さくらフロア)、次回開催日程 ・感染症まん延防止の対応検討、確認(さくらフロア)	8人
9月4日	・コロナ感染の経過確認(さくらフロア) ・感染症まん延防止の対応検討、確認(さくらフロア) ・インフルエンザ発症時の職員の出勤体制、その他	5人
9月5日	・コロナ感染の経過確認(ひまわりフロア) ・感染症まん延防止の対応検討、確認(さくらフロア・ひまわりフロア)、その他	6人
10月16日	・感染症等施設内発生状況(施設内感染者なし) ・面会・外出・外泊、その他	10人
12月26日	・さつきフロア発生状況確認 ・さつきフロア感染症対応	6人
12月27日	さつきフロア新型コロナウイルス陽性者発生に伴う対応について	4人
1月15日	・感染者状況確認(軽費・さつきフロア) ・マニュアル見直し、感染症罹患時の職員出勤体制	9人
1月23日	・ひまわりフロア感染状況 ・ひまわりフロア感染症対策について	8人
1月24日	ひまわりフロア感染症対応	6人
1月26日	ユニット1階感染症対応	7人
1月29日	・フロア感染状況(ひまわり・ユニット1階2階) ・フロア感染症対策について	6人
1月31日	ひまわりフロア、かりんユニット感染症対応	6人
2月1日	・ユニット2階感染状況・対応確認 ・ユニット1階感染状況・対応確認	7人
2月5日	・感染状況(夏みかん・ひまわり・職員)、面会対応 ・委員会・研修、その他	5人
2月9日	感染状況、対応確認(むくげユニット・職員)、その他	5人
2月15日	・さくらフロア職員1名陽性を受けての対応確認 ・ひまわりフロア経過観察期間へ移行を受けての対応確認	5人
3月18日	・BCPについて、マニュアルの見直しについて ・外部の受け入れについて、抗原検査・隔離対応について ・新型コロナ感染の振り返り(ひまわりフロア・全ユニット)	8人

1年を通しての振り返り、次年度に向けて

今年度も入居者様のインフルエンザとノロウィルスの感染症は発生していない。新型コロナ感染症については、9月・1月・2月の10名を超える大きなクラスターを含め数回のクラスターが発生。ウィルスの性質が変化しており、重症化率が低下しているとの報告もあるが、中には重症化する入居者もみられた。しかし、ウィルスの性質の変化による重症化率の低下や5月8日から新型コロナ感染症の位置付けが2類から5類へと変更になったこと、また感染力が強く誰が初発感染者になってもおかしくない状況から新型コロナは『感染の発生を防ぐことは難しい、感染の拡大を防ぐことが重要である』という考え方に変わってきている。今後も新型コロナ感染症は発生すると考えられるが、発生した時には今までの感染発生時の経験やマニュアルに沿った感染対策の実施、保健所や嘱託医との連携、最新の情報等を活用し感染拡大を最小限にするよう努めていく。

## (10)事故対策委員会

### 会議開催状況

- ・月1回の定例会にて、事故レベル3から5の集計報告。そして重大事故や困難ケースを取り上げ、フロアで検討されたものを基に、再度委員内の多職種にて検討し、傾向と対応策を模索し、他の方法があれば都度それをフロアへ返した。  
また、重大事故や困難ケースは、月に1回リーダー会にて報告し周知する事で注意喚起を呼びかけた。
- ・事故レベル2については毎月集計を行い、多数挙げられたケースや今後も同様に挙げられる可能性のあるケースについてフロアへ危険性を呼びかけた。
- ・ひやり・はっとについて、介護班長が都度確認を行い、事故の危険性が高いケースや困難ケースに関しては事故対策委員会にて取り上げ、多職種にて検討した。また、フロア会議でも議題として取り上げ、振り返りをし意識を高めた。

会議開催数 11回

速報回覧数 1件

市町村報告 23件

(病院への受診、服薬に関する事故は保険者である南足柄市、対象となる市町村へ報告している)

件数	R3年度	R4年度	R5年度
転倒	46	65	55
転落	75	47	29
接触による外傷	12	5	9
内出血	197	182	143
剥離	40	38	49
熱傷	1	0	0
窒息	6	0	2
異食	5	6	3
利用者間トラブル	1	0	1
行方不明	4	0	0
誤薬誤配	6	6	8
その他	9	5	3
計	402	354	302

### 【生活エリア別・時間帯別発生件数】

時間帯	6～9	9～12	12～15	15～18	18～21	21～24	24～6	合計
特養	19	46	33	15	16	2	5	136
ユニット	20	41	38	16	24	10	13	162
デイ	0	3	1	0	0	0	0	4
合計	39	90	72	31	40	12	18	302

### 【時間帯別事故内容】

時間帯	6～9	9～12	12～15	15～18	18～21	21～24	24～6	合計
転倒	7	13	12	6	8	5	4	55
転落	4	2	8	3	8	3	1	29
接触による外傷	24	73	49	20	21	3	11	201
熱傷	0	0	0	0	0	0	0	0
窒息	0	0	1	0	1	0	0	2
異食	0	0	1	0	1	0	1	3
利用者間トラブル	0	0	1	0	0	0	0	1
行方不明	0	0	0	0	0	0	0	0
誤薬誤配	4	2	0	2	0	0	0	8
その他	0	0	0	0	1	1	1	3
合計	39	90	72	31	40	12	18	302

【フロア別・時間帯発生件数】

時間帯	6～9	9～12	12～15	15～18	18～21	21～24	24～6	合計
さくら	4	7	7	2	6	0	2	28
さつき	3	13	10	4	4	0	0	34
ひまわり	12	26	16	9	6	2	3	74
夏みかん	1	8	12	7	6	0	4	38
花みずき	3	11	7	6	6	3	3	39
むくげ	5	7	12	3	5	4	2	38
かりん	11	15	7	0	7	3	4	47
デイ	0	3	1	0	0	0	0	4
合計	39	90	72	31	40	12	18	302

事故内容	転倒	転落	接触による外傷	熱傷	窒息	異食	利用者間トラブル	行方不明	誤薬誤配	その他	合計
さくら	8	3	14	0	1	0	1	0	1	0	28
さつき	10	6	18	0	0	0	0	0	0	0	34
ひまわり	4	3	65	0	1	0	0	0	1	0	74
夏みかん	3	2	29	0	0	3	0	0	1	0	38
花みずき	5	4	25	0	0	0	0	0	2	3	39
むくげ	14	3	18	0	0	0	0	0	3	0	38
かりん	7	8	32	0	0	0	0	0	0	0	47
デイ	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
合計	55	29	201	0	2	3	1	0	8	3	302

事故の主な傾向と対応策の検討

- ・発生件数は昨年と比べ52件減少。事故種別としては転倒・転落・内出血・異食と減少となったが、誤薬誤配・剥離は増加となった。
- ・転倒・転落は、以前動かれていた方が動かなくなった事や事故報告・ひやり・はっとして挙げ、対策が取れた事で昨年度より28件減少となったが、骨折や打撲など重篤ケースが多く挙げられた。
- ・今年度は重篤事故である市町村報告が23件。骨折12件(転倒・転落にて11件、原因不明1件)、裂傷2件(転落にて2件)、誤薬・誤配8件(与薬間違え6件、与薬忘れ2件)と挙げられた。中でも骨折は12件中11件が自立動作時、1件が不明によるケースで、フロアを中心に多職種含め周知し、対策として人感チャイムやセンサーを使用していたが、防ぎきれないケースとなった。
- ・誤薬誤配に関しては8件でマニュアル(与薬時の確認/歯科治療内容の確認不足)によるケースだった。
- ・内出血は39件減少、剥離は11件増加となったが、時期的な傾向は無く、通年通して挙げられた。
- ・リスクマネジメント研修やリーダー会議にて重篤事故の報告や事故の傾向を伝える事で、振り返りを行いスタッフ間の意識を高め、事故軽減や減少に繋がるようにしていく。
- ・リーダー会議やリスクマネジメント研修にて事故の傾向や重篤事故の報告を行う事で、振り返りを行い、スタッフ間の意識を高め、事故軽減や減少に繋がるようにしていく。



### 3. 会議実施状況

会議名	参加対象者	実施回数
幹部会議	班長以上	11
リーダー会議	リーダー以上	23
フロア会議	各フロア職員	毎月1回(随時)
ユニット会議	各ユニット職員	毎月1回(随時)
入退居調整会議	委員	毎月1回(随時)
サービス担当者会議	各職種	254

### 4. 職員在籍状況(令和6年3月31日現在)

	特別養護老人ホーム(従来型)		特別養護老人ホーム(ユニット型)		ケアセンター(通所)		介護サービスセンター(居宅介護支援)		合計	
	常勤 (非常勤) <派遣> 【技実生】	計	常勤 (非常勤) <派遣> 【技実生】	計	常勤 (非常勤)	計	常勤 (非常勤)	計	常勤 (非常勤) <派遣> 【技実生】	計
施設長	1	1	従来型と兼務		—	—	—	—	1	1
生活相談員	2	2	"		1	1	—	—	3	3
介護支援専門員	1	1	"		—	—	1 (0)	1	2 (0)	2
介護職員	19 (9) <0> 【2】	30	14 (5) <1> 【2】	22	2 (1) <1> —	4	—	—	35 (15) <2> 【4】	56
医師	(委託1)	(1)	従来型と兼務		—	—	—	—	(委託1)	(1)
看護職員	4 (2)	6	"		特養と兼務		—	—	4 (2)	6
栄養士	1	1	"		—	—	—	—	1	1
機能訓練指導員	(兼務1)	(兼務1)	"		(1)	1	—	—	(1)	1
事務員	2	2	"		—	—	—	—	2	2
その他	(2)	2	"		—	—	—	—	(2)	2
合計	30 (13) <0> 【2】	45	14 (5) <1> 【2】	22	3 (2) <1> —	5	1 (0)	1	49 (20) <2> 【4】	74

## 5. 令和5年度 保守点検

設 備 名	点検内容	日 付	実施業者	備 考
エレベーター				
特養棟	通常定期点検	毎月1回	富士エレベーター(株)	
ケアセンター棟	〃	毎月1回	〃	
ユニット棟	通常定期点検・遠隔点検	隔月(交互)	フジテック(株)	
合併浄化槽				
ユニット棟・ケア棟	定期点検(汚泥処理)	R5.6.7	あしがら環境保全(株)	
〃	〃	R5.9.16	〃	
〃	〃	R5.12.27	〃	
〃	〃	R6.3.6	〃	
ボイラー				
軽費棟(SKボイラー)	給湯・暖房用ボイラー点検整備	R6.3.12	(株)湘南汽缶	
消防用設備				
全館	定期点検	R5/9/19 ~21	(株)三栄防災	
	〃	R6/3/25 ~27	〃	
地下タンク貯蔵所				
	地下タンク等定期点検	R6.6予定	(株)三栄防災	灯油
館内消毒		4/18,5/17,6/2 1,8/16,10/18,1 2/13,2/20,		
全館	ゴキブリ・ネズミ調査・駆除		(株)横浜サンセルフ	年間スケジュールに基づく
専用水道(井戸)				
井戸処理水	9項目(一般細菌他)	毎月1回	(株)ウェルシイ三菱ケミカルアクアソリューションズ(株)	50項目実施月は除く
〃	50項目(一般細菌・塩素酸・化合物他)	3ヵ月毎		5月・8月 11月・2月
井戸原水	2項目(大腸菌他)	3ヵ月毎		5月・11月・2月 (8月は除く)
〃	40項目(大腸菌・一般細菌他)	年1回		8月